NPO法人都市災害に備える技術者の会



『防災講演会』のご案内

「災害時応援受援体制を考える~受け入れる側の受援計画と体制整備」

NPO 法人都市災害に備える技術者の会では、防災講演会を下記のとおり開催いたします。

今回は兵庫県立大学環境人間学部の木村玲欧准教授をお招きして「受援」というキーワードを通 し「大規模災害時における受援の課題と対策」について、兵庫県災害時受援体制検討委員会委員長と してまとめられた「災害時応援受け入れガイドライン」に沿って具体的に紹介していただきます。

日常業務多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

主 催:NPO 法人 都市災害に備える技術者の会

共 催:日本技術士会近畿本部建設部会

日本技術士会近畿本部防災研究会

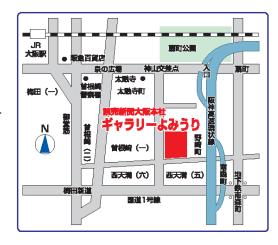
泉南市防災技術者の会

日 時: 平成 27 年 12 月 19 日(土)13 時 30 分~16 時 30 分

場 所:大阪市北区野崎町5番9号

読売新聞大阪本社 「ギャラリーよみうり」

電話:06-6361-1111



テーマ:「災害時応援受援体制を考える~受け入れる側の受援計画と体制整備」

講 師:木村玲欧氏 兵庫県立大学環境人間学部 大学院環境人間学研究科 准教授

参加費:無料

申込期限: 平成27年12月12日 但し、会場の都合により先着100名とさせていただきます。

『防災講演会』参加申込書

NPO 法人都市災害に備える技術者の会 防災講演会に参加申し込みます。

申込日 平成27年 月 日

氏名	所属	
勤務先	電話番号	
メールアドレス		

【申込先】NPO法人都市災害に備える技術者の会 事務局 太田宛

E-mail: office@toshisaigai.net Fax: 078-907-3123

『防災講演会』

「災害時応援受援体制を考える~受け入れる側の受援計画と体制整備」

木村玲欧 兵庫県立大学 准教授

【講師略歴】 1975 年東京都生まれ。早稲田大学卒業、京都大学大学院修了。

博士(情報学)(京都大学)、認定心理士、専門社会調査士。

名古屋大学大学院環境学研究科助手・助教等を経て、

2011年より現職。

主な研究として、災害時の心理・行動、復旧・復興過程、

歴史災害教訓、効果的な被災者支援、地域防災力向上手法など、

「安全・安心な社会環境を実現するための人間心理・行動、

社会システム研究」を行っている。

主な委員は、内閣府・防災教育チャレンジプラン実行委員会、

関西広域連合・関西広域防災計画策定委員会、

兵庫県・災害時受援体制検討委員会(委員長)、

奈良県・奈良県災害時要援護者支援検討委員会委員(委員長)、

『日本歴史災害事典』(吉川弘文館・共編著)では、編さん者として 100 人の理系・文系の専門家による最新研究成果・知見を集積・編集した。

著書に、お話し形式の教科書である『災害・防災の心理学-教訓を未来につなぐ防災教育の最前線』 (北樹出版)、他にも『超巨大地震がやってきた スマトラ沖地震津波に学べ』(時事通信社・共編著)、 『いま活断層が危ないー中部の内陸直下型地震』(中日新聞社・共編著)など多数。

専門:防災心理学、防災教育学、社会調査法

